

2018 年度 学校法人グロービス経営大学院事業報告書

1. 法人の概要

• 建学の精神

日本及びアジア社会の経営人材育成ニーズに応え、事業「創造」や「変革」を担える実践的なビジネスリーダー、経営人材の育成を目指し、日本及びアジア特有の事業創造、事業変革モデルの実践的研究に寄与することを目的とする。

• 学校法人の沿革

2006 年 4 月	構造改革特区制度を利用し、株式会社立グロービス経営大学院大学(専門職大学院)開学。入学定員 60 名
2007 年 12 月	学校法人グロービス経営大学院寄附行為認可
2008 年 4 月	グロービス経営大学院大学の設置者を株式会社グロービスから学校法人グロービス経営大学院へ変更
2009 年 4 月	名古屋にサテライトキャンパスを設置 英語によるパートタイム MBA プログラムを設置
2011 年 3 月	大学基準協会による経営系専門職大学院認証評価で「適合」
2012 年 4 月	仙台にサテライトキャンパスを設置
2012 年 10 月	英語によるフルタイム MBA プログラムを設置
2013 年 3 月	大学基準協会による大学認証評価で「適合」
2013 年 4 月	福岡にサテライトキャンパスを設置
2014 年 4 月	オンラインで日本語の授業提供を一部開始
2014 年 10 月	オンラインで、日本語単科授業(科目等履修生)の提供を開始
2015 年 4 月	オンライン MBA プログラム(本科)開始
2016 年 1 月	オンラインで、英語単科授業(科目等履修生)の提供を開始
2016 年 3 月	大学基準協会により経営系専門職大学院認証評価「適合」(2 度目)
2017 年 10 月	通学とオンラインを融合させた英語 MBA プログラムを開始



- **設置する学校・研究科**

グロービス経営大学院大学 経営研究科 経営専攻

- **当該学校・研究科等の学生数の状況(2018年5月1日現在)**

学校名	研究科名	学生数	備考
グロービス経営大学院大学	経営研究科	2,033名	

長期履修制度の利用申請者分を補正（「私立大学等経常費補助金及び政府開発援助私立大学等経常費補助金交付要綱」別記1にしたがい計算）した在学者数は1,893名であり、収容定員1,560名に対する充足率は1.21となる。

- **役員・教職員の概要(2018年5月1日現在)**

理事数	監事数	評議員数	教員数	職員数	備考
7名	2名	20名	106名	116名	教員数は専任教員の人数

2. 事業の概要

● 当該年度の事業の概要

建学以来のビジョンであるアジア No.1 のビジネススクールを目指し、必要となる学生規模、カリキュラムを実現するため本年も継続的に改革を進めた。

● 主な事業の目的・計画

(1) 欧米のトップ校と互角に戦える規模を目指し、2017 年度に入学定員を 750 名から 800 名へ増員実施。入学者数も堅調に増加している。

(2) オンライン遠隔授業のオンライン MBA プログラムを、2015 年 4 月に日本語プログラム本科でスタートさせ、2017 年 10 月に英語プログラム本科でもスタートさせた。

2014 年 4 月	トライアル開始。「企業家リーダーシップ」を開講(学長の堀義人による授業)
2014 年 7 月	トライアル継続。「サービス・マネジメント」を開講
2014 年 10 月	日本語単科生(科目等履修生)向けに、「クリティカル・シンキング」「マーケティング・経営戦略基礎」を開講
2015 年 1 月	日本語単科生(科目等履修生)向けに「アカウンティング基礎」「組織行動とリーダーシップ」を開講
2015 年 4 月	日本語プログラムの本科入学生約 40 名を迎えてスタート
2016 年 1 月	英語単科生(科目等履修生)向けに「Essentials of Marketing and Strategy (Online, English)」を開講
2017 年 3 月	日本語プログラム 2015 年度本科入学生修了(初の修了生)
2017 年 10 月	英語本科生向けに、通学とオンラインを融合させたプログラム(パートタイム オンキャンパス&オンライン MBA プログラム(英語))をスタート

(3) 最新のテクノロジーを理解し、イノベーションを起こすことができる新時代リーダーの輩出を目指すために、2016 年 4 月より「テクノベート特別講座」科目群を設置。日本語プログラムでは、特別講座として、2016 年度は 6 科目、2017 年度には 3 科目を新規に開設した。2018 年度より、「特別講座」のみならずカリキュラムマップにも「テクノベート」を加えて、基本及び応用科目群で全 6 領域とし、「テクノベート・シンキング」「テクノベート・ストラテジー」の 2 科目を配置した。加えて、英語プログラムでも開講を始めた。

3. 財務の状況

資金収支計算書(2018年4月1日～2019年3月31日)

(単位 円)

収入の部

科目	本年度決算 (A)	前年度決算(B)	増減 (A - B)
学生生徒等納付金収入	3,461,235,123	3,108,252,483	352,982,640
手数料収入	46,048,880	36,245,900	9,802,980
寄付金収入	809,000	819,693	-10,693
資産売却収入	72,526,428	91,099,000	-18,572,572
付随事業収入	99,653,703	83,150,910	16,502,793
受取利息・配当金収入	799,754,615	299,218,561	500,536,054
雑収入	1,306,244	1,218,019	88,225
前受金収入	1,443,132,658	1,328,565,950	114,566,708
その他の収入	153,572,120	112,480,299	41,091,821
資金収入調整勘定	-1,485,180,766	-1,317,169,350	-168,011,416
前年度繰越支払資金	2,446,458,755	1,840,663,889	605,794,866
収入の部 合計	7,039,316,760	5,584,545,354	1,454,771,406

支出の部

科目	本年度決算 (A)	前年度決算(B)	増減 (A - B)
人件費支出	1,529,074,046	1,370,353,981	158,720,065
教育研究経費支出	946,607,625	756,381,289	190,226,336
管理経費支出	861,367,299	765,760,357	95,606,942
資産運用支出	381,514,345	252,755,003	128,759,342
その他の支出	397,857,955	265,893,136	131,964,819
資金支出調整勘定	-337,254,037	-273,057,167	-64,196,870
翌年度繰越支払資金	3,260,149,527	2,446,458,755	813,690,772
支出の部 合計	7,039,316,760	5,584,545,354	1,454,771,406

事業活動収支計算書(2018年4月1日～2019年3月31日)

(単位 円)

教育活動収支

科目	本年度決算(A)	前年度決算(B)	増減 (A - B)
収入の部			
学生生徒等納付金	3,461,235,123	3,108,252,483	352,982,640
手数料	46,048,880	36,245,900	9,802,980
寄付金	809,000	819,693	-10,693
付随事業収入	99,653,703	83,150,910	16,502,793
雑収入	1,306,244	1,303,019	3,225
教育活動収入計	3,609,052,950	3,229,772,005	379,280,945
支出の部			
人件費	1,529,074,046	1,370,353,981	158,720,065
教育研究経費	946,607,625	756,381,289	190,226,336
管理経費	844,984,186	763,785,899	81,198,287
徴収不能額等	1,924,000	2,251,550	-327,550
教育活動支出計	3,322,589,857	2,892,772,719	429,817,138
教育活動収支差額	286,463,093	336,999,286	-50,536,193

教育活動外収支

科目	本年度決算(A)	前年度決算(B)	増減 (A - B)
収入の部			
受取利息・配当金	797,350,516	295,880,996	501,469,520
その他の教育活動外収入	10,694,536	7,969,066	2,725,470
教育活動外収入計	808,045,052	303,850,062	504,194,990
支出の部			
その他の教育活動外支出	6,791,359	6,254,094	537,265
教育活動外支出計	6,791,359	6,254,094	537,265
教育活動外収支差額	801,253,693	297,595,968	503,657,725

科目	本年度決算(A)	前年度決算(B)	増減 (A - B)
経常収支差額	1,087,716,786	634,595,254	453,121,532
その他の特別支出	14,736,092	5,000,000	9,736,092
基本金組入額	-187,000,000	-155,000,000	-32,000,000
当年度収支差額	881,218,261	474,595,254	406,623,007
前年度繰越収支差額	1,476,430,240	1,001,834,986	474,595,254
翌年度繰越収支差額	2,357,648,501	1,476,430,240	881,218,261

貸借対照表(2019年3月31日現在)

(単位 円)

資産の部

科目	本年度末 (A)	前年度末 (B)	増減 (A - B)
固定資産	2,377,610,649	2,073,471,503	304,139,146
第3号基本金引当特定資産	1,512,000,000	1,336,000,000	176,000,000
有価証券	787,547,303	697,575,710	89,971,593
タイムラー日本財団基金	0	3,451,067	-3,451,067
その他固定資産	78,063,346	36,444,726	41,618,620
流動資産	3,516,767,263	2,576,306,388	940,460,875
現金預金	3,260,149,527	2,446,458,755	813,690,772
未収入金	156,054,816	121,646,556	34,408,260
その他流動資産	100,562,920	8,201,077	92,361,843
資産の部合計	5,894,377,912	4,649,777,891	1,244,600,021

負債の部

科目	本年度末 (A)	前年度末 (B)	増減 (A - B)
固定負債	500,000	500,000	0
流動負債	1,784,229,411	1,607,847,651	176,381,760
未払金	335,871,739	271,473,462	64,398,277
前受金	1,443,132,658	1,328,565,950	114,566,708
その他流動負債	5,225,014	7,808,239	-2,583,225
負債の部合計	1,784,729,411	1,608,347,651	176,381,760

純資産の部

科目	本年度末 (A)	前年度末 (B)	増減 (A - B)
基本金	1,752,000,000	1,565,000,000	187,000,000
第3号基本金	1,512,000,000	1,336,000,000	176,000,000
第4号基本金	240,000,000	229,000,000	11,000,000
繰越収支差額	2,357,648,501	1,476,430,240	881,218,261
翌年度繰越収支差額	2,357,648,501	1,476,430,240	881,218,261
純資産の部合計	4,109,648,501	3,041,430,240	1,068,218,261
負債及び純資産の部合計	5,894,377,912	4,649,777,891	1,244,600,021